



令和元年 11 月 1 日

大学院生各位  
To All Graduate Students

2019 年度  
基盤医学特論 開講通知  
Information on Special Lecture Tokuron 2019

題目：「原子レベルで見る糖鎖と蛋白質の相互作用」  
Title: 「Atomic details of sugar-protein interaction」

講師：長江雅倫先生（特任研究員）  
東京大学大学院薬学系研究科  
Lecturer: (Masamichi Nagae)  
(Dept. of Pharmaceutical Sciences, The Univ. of Tokyo)

日時：令和元年 11 月 21 日（木曜日） 17 時～18 時 30 分  
Time and Date: From 17:00~18:30, Thursday, Nov. 21, 2019  
会場：研究棟 3 号館 3 階会議室  
Room: Third floor Conference Room, Research Building 3

**Abstract**

糖鎖は核酸、蛋白質と並ぶ代表的な生命鎖であり、真核生物の蛋白質の多くは糖鎖による修飾を受けています。この糖鎖修飾は、蛋白質の細胞内輸送や細胞間接着、免疫系のシグナル伝達などで重要な役割を果たします。糖鎖は生体内で主に特異的な蛋白質と相互作用することで機能を発揮し、糖鎖修飾の異常は多くの疾患を引き起こすことが知られています。この蛋白質-糖鎖間相互作用を本質的に理解するためには原子レベルの知見が欠かせません。蛋白質や糖鎖といったミクロな分子を原子分解能で観察するためには、X 線結晶構造解析、核磁気共鳴法（NMR 法）、クライオ電子顕微鏡などの物理化学的な手法が用いられます。本講義では、これらの物理化学的手法を概説し、蛋白質-糖鎖間相互作用に焦点を当てた最近の研究例を紹介します。

言語：日本語 Language: Japanese

関係講座・部門の連絡担当者：分子細胞化学（生化学第二）岡島徹也 内線 2070  
Contact: 2070, Department of Biochemistry II  
事前の申込は不要です。 No Registration required.

医学部学務課大学院掛  
Student Affairs Division, School of Medicine